

公認会計士 藤井和治
万能差し込みプラグ
本質をつかむ

2012/10/25.26 於:新宿西口イベント広場
 Dr.中松 世界天才会議 出品展示パネル

発想の転換

人生について

～人生即へんろ～

白は黒があるから白が存在する

↓
 この世にあるものは、必ず反対のものがある
 (反対の概念のないものは存在しない)

||
 良いと思うことにも必ず反対がある

↓
 それは当たり前と受取る

人生

・宇宙は無限大に近く個別(人、地域、etc)は無に等しい

・他方、価値判断の中心は自分自身である(価値の中心)

↓ どうしたらよいか(思いかた1つである)

幸せになるには

↓
 自分が良いと思う事(いつも自省し、本当に良いことか考え
 一生懸命、あきらめずに生きること)

それが幸せ、生きること

同行二人

すべてのことは
 おたがいさま

経済について

～日本がほんとうに豊かになるために～

全国民が各自持っている能力をフルに発揮し、その向上を
 目指す
 これは、国力の向上と人の幸せ(生きがい)につながります

↓
 それでは、どうする

① ケインズ経済学の本質的理解

・人は利用してくれなければ能力は発揮できない(有効需要)

↓
 デフレギャップは、能力の無駄使い(能力あるのに発揮できない)

② 一般予算 - 税収 = 税収不足(赤字国債の発行)

(プライマリーバランスの不足)
 その時代の国民が負担すべき税 - 実際の国民の負担した税
 = その時代の国民が負担すべきものなのに負担していない部分

税 or インフレ(政府紙幣)

③ 日本国は破綻状態との誤解

日本は世界一の対外債権国→小判(千両箱)を世界一持っている

破綻状態は、政府の円建ての赤字国債→藩札による借金

④ 目的と手段の混同をしてはならない

内国通貨(藩札)は手段

目的は地域住民の安全と幸福に資すること
 (お互いに役に立ちあい、能力をフルに発揮し、その能力を
 向上させること)

国力の増強

(研究開発能力、生産能力、輸送能力等の能力)

住民の幸せにつながる

(他人の役に立ち、感謝され、自分の生活は豊かで安定安全である)

プラグについて

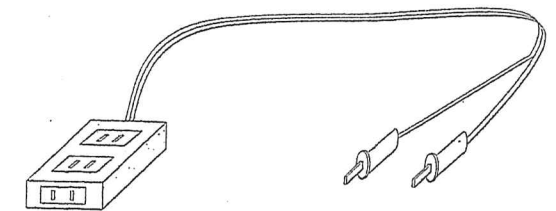
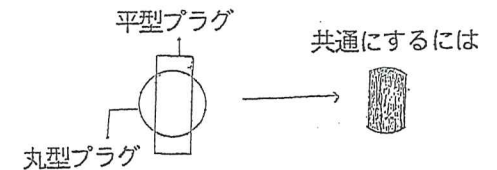
～海外旅行者のための万能差込プラグ～
 世界共通で使えます

プラグ(目的は何。それではどうする)

①  の違い→2つをフリーに
 離せばよい

② 丸型○と平型□の違い → 共通にすればよい

③ 小は大の中にある



万能差込みプラグの特徴

① 世界中のどのコンセントにも利用できる

② 使用法が簡単であり、誰でも使える

③ 構造が単純で安価に製造、販売できる

④ 他社製品は、プラグ受入口が1ヶ所に限られるが、
 当製品は多数口が可能

⑤ 可動部分がなく、他の万能プラグより安定、高容量

⑥ 差込み部分が軽量である

なるほど 納得!

